

2025 子どもだけのまちをつくろう！第5回実行委員会(1.11)

開業届、×切に間に合うか！？



チームごとに開業届を提出。

開業届は、一緒にブースを行うメンバーの名前、企画内容や必要なものを記入する用紙で、記入が終わったらサポーターチェックを経て、educa+や市民会館スタッフがチェックします。

どんなことをやろうとしているか？を具体的に書くのは意外と大変な作業。サポーターや大人に話す中でより具体的にし、OKをもらいます。

OKが出たら次はメニュー表や材料リストを作成。今度は何をいくらかで売めるのか？いくつ商品を作るのか？などを出し、必要な材料を具体的に書いていきます。

各店舗通帳は1つ、資本金の中でやりくりをしなければならないので、上手に問屋の在庫を使ったり、材料の種類を減らしたりしながら、予算内におさまるよう頑張っていました。



市民会館やスタッフから貸し出された端末で自分たちが作りたいもののイメージを検索している実行委員。



educa+からツツコミが入ったり、質問が入ったりしながら、当日をみんなでイメージしていきます。大人スタッフも子どもたちの構想を聞くのは毎年大変だけど一番楽しい作業かもしれません。



課ミーティング

課としてやることは何か、どんな役割分担で何をだれが行うか？などを話し合っていました。

デザイン課はまちのアーチや看板づくり、企画イベント課はスタンプづくりの材料を考えたりお助けセンターは困っている人を想像して、どんなアイデアで助けるかを考え、必要な材料を申請しました。